

0歳から15歳の子どもたちがともに学び、 ともに成長する教育をめざして

園小中合同で人権研修会を開催しました

7月22日、こども園・小学校・中学校の教職員が一堂に会し、人権研修会を実施しました。今年度のテーマは「集団づくり」。大阪府教育センター人権教育研究室より講師をお招きし、子どもたち一人ひとりの多様性を大切にしながら、共に育ち合う集団づくりのあり方についてご講義いただきました。

研修内では、園・小・中の枠を超えたグループに分かれて意見交換や協議を行いました。異なる校種の先生方が交流し、それぞれの立場から日々の実践を共有する貴重な機会となりました。今後も、0歳から15歳の子どもたちの学びや育ちを切れ目なくつなげ、子どもたちが安心して過ごせる学校園づくりを進めてまいります。



保育体験研修を通して一貫教育への理解を深めました

7月22日・23日・28日、そして8月1日の4日間にわたり、町内の小中学校に勤務する2年目の教職員が、こども園で保育体験研修を行いました。

研修では、先生たちが園児たちと一緒に遊んだり、お世話をしたりと、日常の保育の中に入り込む体験を通して、乳幼児期の子どもたちの姿や育ちに直接ふれることができました。

「この子たちが小学生・中学生へと成長していく」—そうした実感を得た教職員からは、「つながりを意識した教育の大切さを実感した」との声が聞かれました。

今後も、園小中の教育現場が連携しながら、子どもたちの学びや育ちを一貫して支える取組を進めてまいります。



これからも園・小・中の
「つながる」取組みを
発信していきます！



園・小・中の取り組みは
こちらのQRコードから
ご覧ください。ホームページ➡

